



平成27年11月10日

各位

会社名 21LADY株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤井道子
(コード番号:3346 名証セントレックス)
問合せ先 経営管理担当
マネージング・ディレクター 辻井 彰彦
電話番号 03(3556)2121

第2四半期業績予想と実績値との差異並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成27年8月10日に公表いたしました平成28年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と、本日公表いたしました実績値との差異並びに通期連結業績予想の修正につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成28年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績の差異(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期 純利益	1株当たり当期 純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,500	百万円 15	百万円 13	百万円 85	円 銭 13.66
今回実績(B)	1,526	△32	△37	△15	△2.69
増減額(B-A)	26	△47	△50	△100	
増減率(%)	1.8	-	-	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	1,477	△14	△16	△23	△5.43

2. 平成28年3月期通期連結業績予想の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり当期 純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,000	百万円 30	百万円 26	百万円 90	円 銭 14.46
今回修正予想(B)	3,000	30	26	40	7.07
増減額(B-A)	-	-	-	△50	
増減率(%)	-	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	2,895	△87	△94	△74	△16.68

3. 差異及び業績予想修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は予想通りであったもののヒロタ事業における原材料費、物流費及びイルムス事業における販売管理費の圧縮が進捗せず、また、本日付「平成27年7月30日付「固定資産の譲渡完了及び特別利益の計上に関するお知らせ」の特別利益計上見込み額減少に関するお知らせ」の通り固定資産売却益が見込額より約5千万円下回ったことにより、平成27年8月10日公表の業績予想と実績値との間に差異が生じました。

なお、通期の業績予想につきましては、今後のヒロタ・イルムス両事業の経費圧縮を進めることにより、上記の通り修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

上記に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により、上記予想数値と異なる可能性があります。

以 上